

天井吊込型簡易陰圧装置導入 仕様書

地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立循環器呼吸器病センター

1 調達物品および構成内訳

(品名)

天井吊込型簡易陰圧装置

(構成内訳)

- | | |
|-------------------|-----|
| 1 簡易陰圧装置排気ユニット本体 | |
| (4床室×5室)(2床室×1室) | 計6式 |
| 2 排気用ダクト | |
| (4床室×5室)(2床室×1室) | 計6式 |
| ※既設窓への設置に必要な器具を含む | |
| 3 運転スイッチ | |
| (4床室×5室)(2床室×1室) | 計6式 |

2 設置場所・納入及び設置期限

2-1 設置場所

神奈川県立循環器呼吸器病センター（以下「センター」という。）1階南病棟ローリスク病室

2-2 納入設置期限

契約日から令和4年9月30日まで

2-3 概要

1階南病棟ローリスクエリアのうち、101および102号室を除いた6室について、天井吊込型簡易陰圧装置一式を導入する。

3 共通事項

3-1 作業届

作業日や作業時間を明記した工程表を提出し、発注者の承諾を得ること。なお、変更があった場合はその都度提出すること。

3-2 作業時間

原則として、平日8時30分から17時15分までの時間に行うこと。

但し、診療等業務に支障があり、休診日（土曜日、日曜日、祝日）及び前記時間外に工事を実施する場合は、予め発注者と協議の上、作業を行うこと。

4 設置内容

1階南病棟ローリスクエリアのうち、101および102号室を除いた6室（別紙）について、天井吊込型簡易陰圧装置一式を導入する。

4-1 基本性能要件

4-1-1 対象病室に設置可能な天井吊込型であること。

4-1-2 プレフィルターを設置し、容易にメンテナンスが可能であること。

4-1-3 天井吊込型ユニットにはHEPAフィルターを内蔵し、フィルター集塵効率はPAO法にて0.3 μ m粒子を99.99%であること。

4-1-4 ユニット内のHEPAフィルターは目視により使用状況が確認でき、容易にメン

メンテナンスが可能であること。

4-1-5 HEPA フィルターで捕集された空気が各室それぞれ単独で排気できること。

4-1-6 各室内の換気回数が 12 回以上/h であること。

4-1-7 天井吊込型ユニットと排気ファンは分離型であること。

4-1-8 天井点検口を設置すること。

4-1-9 ベッド位置の騒音値は約 55dB 以下であること。

4-1-10 運転スイッチは各室内に設けること。

4-2 検査要件

4-2-1 各室それぞれ風速・室圧測定を計測機器にて行うこと。

4-2-2 気流検査を実施すること。

4-2-3 測定や検査結果は報告書として 2 部提出すること。

4-3 その他要件

4-3-1 設置作業時には、療養中の新型コロナウイルス陽性患者や結核患者が設置作業中の病室内に立ち入ることがないように病院職員が配慮するが、同じ病棟内の他の病室内では、新型コロナウイルス陽性患者や結核患者が療養を行っている状況が見込まれる。このことについて予め了解の上で作業を行うこと。

4-3-2 設置完了後、取扱いについての説明会を発注者の指定する日時で行うこと。

4-3-3 設置時はユニットメーカーが立ち会うこと。

4-3-4 設置完了後 1 年間は保証期間とし、故障や不具合等があれば速やかに対処すること。

4-3-5 各室、既設窓を通して外部へ排気するためのダクト設置作業を行うこと。

5 その他

5-1 提出書類

完成図書を 2 部提出すること。

5-2 発生材処理

受注者は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、自ら廃棄物の適正な処理・委託処分等を行うこと。

5-3 保証期間

完成後 1 年間

5-4 この仕様書に記載されていない事項であっても、新たに必要があると認められるものについては、発注者と受注者が協議することとする。

